

平成18年度 第36回九州中学校バスケットボール競技大会 記録速報

日 時	平成18年8月6日(日) 12時10分開始		
会場名/コート	佐賀県立総合体育館 Bコート 第三試合		
試合項目	男子 1回戦		
Aチーム 小ヶ倉中学校 (長崎県)	50	$\left\{ \begin{array}{l} 16 - 14 \\ 14 - 14 \\ 7 - 16 \\ 13 - 13 \end{array} \right\}$	57
			Bチーム 五十市中学校 (宮崎県)

第1ピリオド、小ヶ倉がオールコートプレス、五十市がハーフマンツーマンでスタートする。小ヶ倉が#5のミドルシュートなどで12-7とリードしたところで、五十市がディフェンスをスリークオタ-まであげる。小ヶ倉はオールコートプレスで相手にプレッシャーをかけバスミスを誘い、16-14で小ヶ倉リードで終わる。

第2ピリオド、五十市がリング下のディフェンスとオフェンスリバウンドをがんばり、#9のドライブで追いつけるも、小ヶ倉がオールコートプレスから#4がスティールし、速攻を決める。26-20と小ヶ倉がリードしたところで、五十市がタイムアウトをとる。その後、五十市が3-2ゾーンを行い、小ヶ倉のオフェンスを止め、#15、#18がインサイドで確実に加点していき、30-28と小ヶ倉の2点リードで前半を折り返す。

第3ピリオド開始直後、五十市がパスカットから速攻を出し、#17、#5らが連続8点得点し、6点リードしたところで、小ヶ倉がタイムアウトを取る。その後は、小ヶ倉がオールコートプレスで相手の8秒ヴァイオレーションを誘うなどディフェンスを粘り強く行った。五十市は3-2ゾーンでディフェンスリバウンドを支配し、速攻へとつなげた。37-44の五十市リードで終了した。

第4ピリオドは、小ヶ倉が必死のディフェンスでプレスを行うものの、五十市もバスでボールをつなげ、#9の3ポイントなどで加点していった。五十市が3-2ゾーンでリバウンドを確実にとり、50-57で勝利した。

Aチーム 長崎市立小ヶ倉中学校(長崎県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	長田 聖也	⊗		7		14	2
5	篠原 優作	⊗		5	3	13	1
6	房前 浩太	⊗		3		6	3
7	陣香 亮太	⊗	1	1	2	7	4
8	三根 龍	⊗		1		2	3
9	高木 達也	×		4		8	2
10	神尾 翔平	×				0	
11	徳永 和史					0	
12	松岡 千暁					0	
13	山口 裕也					0	
14	石永 友佑					0	
15	富本 涼介					0	
16	福德 瑛一郎					0	
17	與賀田 陽介					0	
18	平松 大志					0	

Bチーム 都城市立五十市中学校(宮崎県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	山元 直樹					0	
5	川内 慎太郎	⊗	1	5		13	3
6	庄司 涼	×				0	
7	谷口 大樹					0	
8	山下 貴記					0	
9	請 翔吾	⊗	1	5	1	14	2
10	坂口 力貴					0	
11	平下 優					0	
12	福丸 元					0	
13	笠松 恭吏	×				0	
14	田代 侑也	×		2	1	5	
15	田中 健登	⊗		4		8	1
16	大田原 智仁					0	
17	鎌田 敬太	⊗		2	2	6	5
18	村田 峻也	⊗		5	1	11	2